

科目名	数学ステップアップ講座B Elementary Mathematics B						
科目担当者	大迫 健 OOSAKO Ken／土肥 隆夫 DOHI Takao／水上 雅雄 MINAKAMI Masao						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目]				ディプロマポリシーとの関連	(1)(3)	
授業の概要	経営学部実践経済コースとデータサイエンスコースを受講するに当たって、前もって知っておいてほしい数学的基礎知識の獲得を目指す。 本講座Bでは本講座Aを受講したことを前提とし、微分の応用と積分、確率・統計を講義する。						
授業の到達目標	①微分の応用 ②不定積分、定積分の計算できる。 ③場合の数の計算ができる。 ④確率の計算できる。						
授業計画・内容	1	逆関数、合成関数の微分					
	2	練習問題（微分の応用）					
	3	不定積分の定義と公式					
	4	練習問題（積分）					
	5	定積分と面積					
	6	定積分の置換積分法と部分積分法					
	7	練習問題（定積分）					
	8	集合の演算、ド・モルガンの法則					
	9	場合の数、順列、組合せ					
	10	練習問題（順列、組合せ）					
	11	確率の定義と公式					
	12	練習問題（確率）					
	13	事象の独立性、条件付確率					
	14	二項分布と正規分布					
	15	まとめ					
授業外学修 (事前学修)	<ul style="list-style-type: none"> 講義の終わりに次回の講義内容を示すのでテキストの該当項目を読んでおくこと。 予習で理解できなかったところをノートに記載しておくこと。 (事前学習時間は2時間程度とする)						
授業外学修 (事後学修)	<ul style="list-style-type: none"> 講義内容をもう一度見直すこと。分からなかったところは情報数学塾で質問し、必ず理解できるようにすること。 (事後学習時間は2時間程度とする)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	数回の課題提出 熱意・態度				50% 50%	①②③④ ①②③④	
成績評価基準	秀：（評点90点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点80点～89点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点70点～79点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点60点～69点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点60点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	毎回レジュメを配布します。						
参考文献							
その他	講座と連動した情報数学塾も同時に開催しますので、塾に参加して講座の内容をしっかりと自分のものにしましょう。希望があればより進んだ学習も可能です。						